

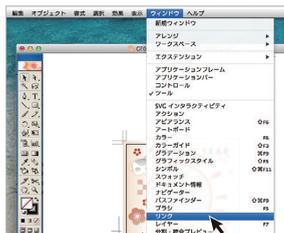
写真の配置方法 ~Adobe Illustrator~

01 編集したいデザイン(.aiファイル)をIllustrator(CS2以上)で開く

※配置する写真のデータは、あらかじめ解りやすい場所に保存しておきましょう

02 リンクパレットを表示する(右図参照)

画面上部のタイトルバーの
ウィンドウ > リンク をクリックで選択



03 写真を入れたいフレームを選択する

Windowsの場合

- ① ツールボックスの「選択ツール」 をクリックで選択し、写真を入れたいフレーム上で**右クリック**
- ② コンテキストメニューの「最背面のオブジェクト」を選択する。

Macintoshの場合

- ① ツールボックスの「選択ツール」 をクリックで選択し、写真を入れたいフレーム上で **controlキー**を押しながら**クリック**
- ② コンテキストメニューの「最背面のオブジェクト」を選択する。

※Illustratorの機能のみで構成された背景画像の無いデザイン(本誌一覧の マークのあるデザイン)は、アタリ画像を で選択するだけでOKです。

04 アタリ画像を差し替える

- ① リンクパレットでアタリ画像が選択されている事を確認する

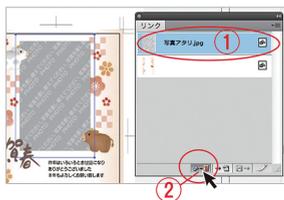
- ② パレット下部に表示されているオプション「リンクの再設定」 ボタンをクリック

※収録データにはあらかじめ、グレーのアタリ画像が埋め込み配置されています

- ③ 配置したい写真データのファイル名を選択

- ④ 「配置」ボタンをクリックで画像を配置する

※画像データを埋め込みたい場合は、「リンク」のチェックを外した状態で配置すると、画像が埋め込まれます



※Illustrator およびその他ソフトウェアのご使用方は取扱説明書及び各社サポートデスクへお問い合わせください。弊社では収録データに関するご質問以外にはお答え致しかねます。

05 自由変形ツールで画像のサイズや角度を調整する

- ① ツールボックスの「自由変形ツール」 を選択

- ② 画像のサイズ・位置・角度をフレームに合うように調整する

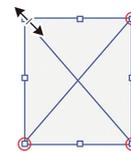
※写真の選択が解除されてしまった場合は、左ページ「03/写真を入れたいフレームを選択する」と同じ手順でフレームを選択した後、タイトルバーの、オブジェクト>クリッピングマスク>オブジェクトを編集をクリックし、再選択してください。



自由変形ツールの使い方

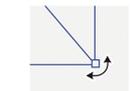
サイズ調整

バウンディングボックスの四隅のいずれかに を近づけると に変化する。
Shiftキーを押しながらドラッグすると縦横比固定でサイズ変更できる。
(※ツールボックスの「拡大/縮小ツール」 でも可能。)



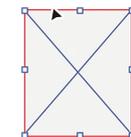
回転

バウンディングボックスの四隅付近に を近づけると に変化する。
ドラッグで画像を回転できる。
(※ツールボックスの「回転ツール」 でも可能。)



位置の移動

バウンディングボックスの外枠へ を近づけると に変化する。
ドラッグで位置移動できる。



06 別名で保存

画面上部のタイトルバーの ファイル > 別名で保存 をクリックで選択し、任意の名前を付けて保存。